

内部統制報告制度の「効率化」を詳解！

企業の内部統制と リスクマネジメント

トップダウンアプローチと リスクベースの内部統制評価

本書の特色

トップダウンアプローチの観点からの解説

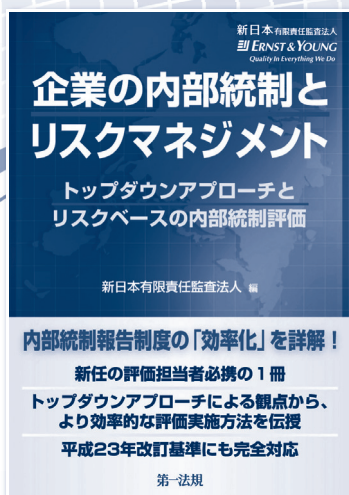
トップダウンアプローチの観点から、
より効率的な評価実施方法を伝授

新任の評価担当者必携の1冊

新任の担当者にとって、評価業務全体の流れ、
作成書類の趣旨等の把握が困難という声に応えて、
図表をまじえてわかりやすく解説

平成23年改訂基準に完全対応

改訂基準の概要、実務への適用について解説



新日本有限責任監査法人 編
A5判・単行本・335頁
定価 本体3,400円＋税

企業の不正やリスクについての統制を目的とした内部統制報告制度が、平成23年3月に改訂されました。改訂基準では、企業負担を考慮し、より効率的・効果的な内部統制の評価を行い適切な情報開示を達成することが示されています。本書は、制度の趣旨である適切な財務情報の開示を行うための体制整備・評価を、より「効率よく」行うための考え方や方法を提供していますので、評価担当者の方は是非一読ください。

このような方にお勧めです

- 内部統制を「効率よく行いたい」とお考えの評価実務担当者・内部統制報告書作成者
- 企業の監査室・内部監査人
- 公認会計士・監査法人などの外部監査人



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

☎ Tel. 0120-203-694
☎ Fax. 0120-302-640

第3節

全社的な決算・財務報告プロセスの評価について

1 総論

(1) 決算・財務報告プロセスとは

決算・財務報告プロセスは、実務上の取扱いにおいて、以下のように定義づけられています。

決算・財務報告プロセスは、主として経理部門が担当する月次の合計残高試算表の作成、個別財務諸表、連結財務諸表を含む外部公表用の有価証券報告書を作成する一連の過程をいう。(中略) 財務報告の信頼性に関して非常に重要な業務プロセスの一つである。

実務上の取扱い9.(3)

当該プロセスは、文字どおり、企業の財務報告に直接影響を及ぼすことから、内部統制報告制度の適用会社が考慮・評価しなければならない重要なプロセスといえます。

このプロセスには、いわゆる「決算締め」作業に係るものだけでなく、「決算準備」プロセスに係る内部統制や、締め後の注記を含む「開示情報の作成」に関する内部統制も含まれることに留意が必要となります。

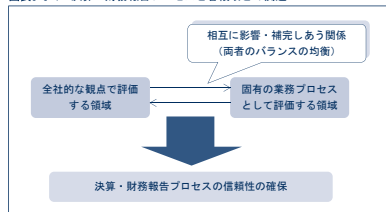
また、当該プロセスの業務処理にあたっては、後述のように高い専門性が要求され、細心の注意を払って手続を進めていく必要があります。

それでは、他の内部統制の評価対象プロセスとどのように異なるものなのでしょうか。以下にてその特徴を具体的にみていくこととしましょう。

業の実情に応じ、両者を区分・整理し対応を図ることが適切である。
実務上の取扱い9.(3)

したがって、決算・財務報告プロセスについては、2つの観点からの評価が行われ、この2つの観点からの評価が相俟ってその有効性が評価できるという点で他の個別の業務プロセスと比しても特異であるといえます。

図表3-3-1 決算・財務報告プロセスと各領域との関連



第3節 全社的な決算・財務報告プロセスの評価について

図表3-3-2 決算財務報告プロセスにおける業務フローの流れ

順	項目	内容
①	決算準備	連結決算の対象となる全拠点において、期末日前後に実施する準備作業
②	単体決算	各業務別のシステムで収集された情報を会計システムに集約し、総勘定元帳を作成する。総勘定元帳での決算整理仕訳を開始、記録、処理し、財務諸表へと転記する作業
③	連結パッケージでの集計作業	拠点ごとに連結パッケージ ^(注1) に決算数値を入力し、親会社それがそれを収集する作業
④	連結決算 ^(注2)	③の結果を受けて、全拠点における決算数値を集計、合算し、連結消去仕訳を計上し、連結決算数値を確定させる作業
⑤	開示情報作成 ^(注2)	開示ベース連結財務諸表の作成ならびに注記情報の作成を行う作業

(注1) 連結パッケージとは連結グループごとに定義された財務情報の報告フォーマットのことで、自社開発するものよりは、外部のソフトウェアを自社用にカスタマイズして利用することが多いようです。

(注2) ④および⑤については、全社的な観点から評価する領域だけでなく、固有の業務プロセスとして評価する領域の要素も含まれています。また、企業グループごとに、プロセスが大きく違う可能性がある領域です。

お試し読み、お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規

検索

CLICK!